

今週の活動から



厚木南公民館の新築移転工事、完成が間近です。4月1日から供用開始です。4月だけは地元の利用者団体（マイタウンクラブ登録団体で、厚木南地区在住者が過半数を占める）が優先利用できます。（釘丸久子議員）

鉄筋コンクリート造3階建て、1階は事務室、図書室、保育室、授乳室、2階は調理実習室、会議室、音楽室、集会室、和室、3階は体育室です。



1月19日の議会報告会で都市計画課がつくった厚木市まちづくりマップを示して説明しました。ずいぶん多くの事業が進行中だとの感想がありました。（栗山香代子議員）

（栗山香代子議員）

厚木まちうち後援会で議会報告会&懇談会 みんなの意見でまちづくりを進めよう



○道路の穴など危険箇所をどこに連絡すればいいのか。
○住所の表示が無いところの伝えない。
○下水道で水が流れにくい。

○後援会では毎年、車椅子に乗ってウォッチングをしている。気づいたことを市に要望し、解決されていることがたくさんある。市もまちの隅々まではわからない。市民がいろいろな意見を出すと、市も助かる。
○横断歩道や白線、「止まれ」などの薄くなった道路標示や県道の点字ブロックも、かなりの場所が改善された。

○このままいくと超高齢化、過疎化が目に見えている。どういう市にしたいかという希望、ロマンがほしい。国の政策にのって大型店をつくって、地元の商店が衰退している。こうすればと提案できるわけではないが、なんとか再生したい。
○障害者福祉制度について。障害者手当、愛川町は精神3級にも手当があるが、厚木は2級まで。通院にお金がかかる。バス代は身体と知的は半額だが、精神には適用されない。タクシー券、海老名は精神2級に出るが厚木は出ない。

○市の職員は担当がすぐ変わるのだから、市全体がそうなのか。突然なのか、市全体がそうなのか。突然なのか。

○このままいくと超高齢化、過疎化が目に見えている。どういう市にしたいかという希望、ロマンがほしい。国の政策にのって大型店をつくって、地元の商店が衰退している。こうすればと提案できるわけではないが、なんとか再生したい。
○一番街はゲームセンターが多く、歩いても楽しくない。
○まちから若者が出て行って高齢者ばかりになったら、誰が面倒を見るのだろうか。

○公民館を9時から借りると、9時にならないと鍵を貸してもらえない。
○みなさんの地域でも議会報告会を開きます。気軽に声をかけてください。

話題あれこれ

数値

春が近づくと花粉予想がニュースになります。それだけでなく、私たちの周りには健康に影響のあるものが多々あります。

厚木市立病院の解体工事に伴うアスベスト除去工事について、繊維数濃度測定がされています。大気中の4時間の採気量2・4ℓ内の繊維量を計測し繊維数濃度算定に基づき算出するものです。大気汚染防止法で規定する基準値は10本/ℓ、アスベストモニタリングマニュアルでは1本/ℓです。

市立病院では敷地4隅と除去作業場所で作業前・中・後の計17か所での繊維数を計測し算出した結果、敷地境界の濃度は前・中・後が0・167、作業室内では作業中は0・556ですが前後が0・223と変化はなく基準値以下となっています。ちなみに、昨年度の環境省の定点測定では、川崎市内が0・07、0・17となっています。

最も心配されるのは作業員への影響ですが、防塵マスクを着用し現場の入出時には3層構造のセキュリティゾーンを通りまです。アスベスト主任技術者が管理をし、市の病院建設課職員が入れないところもあります。

かつては夢の建材ともてはやされたアスベストですが、非常に細かい繊維が肺に入り込んで健康被害が多発したことで使われなくなりました。厚木市議会にアスベスト被害者救済を求める陳情が出されたことがあります。市内の建設業者で亡くなった方もいます。

今後、老朽化した建物の解体等でさらなる問題が起きないよう対応されていかなければなりません。